

一円貨募金

7月1日(金)～7月31日(日)



独りになって引きこもっていた時に、社協のふれあい電話訪問を紹介されました。利用したお陰で徐々に寂しさも薄れ、今はいきいきと前向きに過ごしています。

この事業には一円貨募金が使われており、地域の皆さんに支えてもらっていたことを知りました。

それからですね、毎年暖くなる時期に小銭が詰まった小袋を持って、社協に行くようになったのは。

『大好きな町のために、私が支える番』

募金方法

■自治会・町会を通じて(各戸募金袋配布など) ■市内設置の募金箱を通じて

■振込を通じて

下記振込先へお願いいたします※手数料はご負担願います。

※募金箱設置箇所募集中です!ご協力いただける際は、

下記までご連絡ください

はんのうしんようきんこ ひがしむらやましてん ふつう
飯能信用金庫 東村山支店 普通 0026313
いちえんかほきんすいしんいんかい かいちょう おおはらきみこ
一円貨募金推進委員会 会長 大原喜美子

ホームページより、
一円貨募金 募金箱 MAPが
ご覧いただけます☞



【実施】一円貨募金推進委員会 【問合せ】社会福祉協議会 ☎042-394-6333

詳しい使い道は、裏面へ☞

一円貨募金ってなに？

『一円貨募金』は、昭和42年に「**タンスのすみに眠っている一円玉を福祉に役立てよう**」と始まった東村山市独自の募金運動です。お預かりした募金は、皆さまの身近な生活の中での様々な「困った！」を解決するための事業に大切に役立てられます。

この募金は、金額に関わらずお気持ちを1円から始められる募金運動です。「人と人とのつながり」を大切に。皆様のあたたかいご支援をお願いいたします。(募金は一円硬貨に限らずお受けしています。)

募金の使い道

市内には、様々なお悩みを持つ方々があります。

車いす生活の中で、
外出の機会を増やして、
地域や人とのつながり
を大切に。



安心して
子育てを



高齢で独居のため、
話し相手や定期的
な見守りをして
ほしい。



募金の行き先は、皆さまの身近な取り組みへ



🍀 移送サービス事業

コロナ禍でも安心 外出のお手伝い
車いすをご利用されている方や、視覚に障がいのある方
の通院、買い物など外出の機会を提供します。

◇ふれあい 電話訪問事業

定期的な電話でお話し、
孤独緩和



◇ふれあい訪問事業

定期的な訪問、安否を確認



🍀 ふれあい事業

ひとり暮らしの高齢者が
安心して地域で暮らすために
ふれあい電話訪問事業は、コロナ禍で人と話す機会が
少ないひとり暮らし高齢者の心の拠り所となりました。



🍀 標準服リユース事業

標準服でつながる地域の輪
市内公立中学校の標準服を必要としているお子さんへ
橋渡しします。昨年度は44世帯へお渡しし、一昨年よ
り26世帯増えました。



🍀 応急小口資金貸付事業

生活にお困りの方へ

不測の事態により、緊急かつ一時的にお困りの方へ、ご相談
に応じ、応急小口資金貸付事業を行っています。この事業では
資金の貸付だけでなく、募金の一部を活用して食料などの物資
支援も実施しています。

【問合せ】一円貨募金推進委員会

東村山市野口町 1-25-15 (社会福祉協議会内)

☎ 042-394-6333